

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 359名 No.95

令和4年3月8日 文責 校長 林 寛



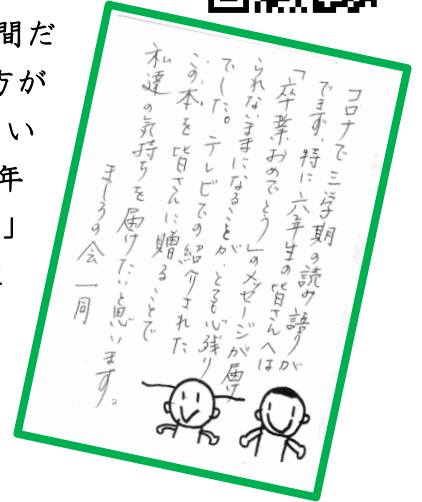
ポカもん

「ましろの会」の皆さんから



毎週木曜日の朝の時間を使って続けてもらっていた絵本の読み語りですが、新型コロナウイルス感染症の拡大により3学期から実施を見送ってまいりました。多くの子供たちが楽しみにしている時間だったので、大変残念でしたが、先日、代表の方が来校されて、「ぼく モグラ キツネ 馬」という本を学校に寄贈していただきました。「6年生に「卒業おめでとう」の気持ちを届けたい」と話されていました。学校の図書室に置き、貸し出すようにします。この本はYouTubeでも配信されているそうです。ぜひ親子で視聴してみてください(手紙の上のQRコードから見るができます)。

毎週木曜日の朝の時間を使って続けてもらっていた絵本の読み語りですが、新型コロナウイルス感染症の拡大により3学期から実施を見送ってまいりました。多くの子供たちが楽しみにしている時間だったので、大変残念でしたが、先日、代表の方が来校されて、「ぼく モグラ キツネ 馬」という本を学校に寄贈していただきました。「6年生に「卒業おめでとう」の気持ちを届けたい」と話されていました。学校の図書室に置き、貸し出すようにします。この本はYouTubeでも配信されているそうです。ぜひ親子で視聴してみてください(手紙の上のQRコードから見るができます)。



クッキングセンターの皆さんからも...

みなさんのてがみをわたしました!



クッキングセンターのしらべうでです。

きょうしつをつくってくださっているかたたち



子供たちが毎日お世話になっているクッキングセンター佐賀の小林社長さんから、お礼のお便りが届きました。1月の給食週間の実施に合わせて、児童全員が心を込めて書いた手紙をセンターの皆さんに送っていたのですが、その手紙をセンターの皆さんが読まれている様子の写真と一緒に子供たちへ「これからも頑張って給食を作りますので、残さないで食べてくれると皆さんも元気に過ごせますし、私たちもうれしいです」という温かいメッセージをいただいています。3月1日は東脊振小の子供たちの人気リクエストに応えたメニューの提供がありました。お手紙は校長室前のろう下に写真と一緒に掲示しています。東脊振小の残菜は少ないそうです。

R4年度の東脊振小では

新聞やテレビのニュースで、小学校(特に高学年)の学習指導について、新年度から「教科担任制」の導入が報道されています。「教科担任制」とは、一般的に算数や理科、英語、体育といった教科を専門に担当する先生がいて、学級担任はそれ以外の教科(道徳を含む)や総合といった時間を担当することになります。小学校なので、給食や朝の会、帰りの会などは学級担任がクラスに入ります。中学校をイメージしてもらえると分かりやすいと思います。高学年の教科担任制については、専門性の向上や、子供たちが持つ中学校進学時の不安解消、多くの先生との関わりが増えることによる安心感、先生の負担減などのメリットがあげられています。

但し、それぞれの教科を担当する先生がいなければ成り立ちません。今のところ英語や理科などを担当する先生(専科教員といいます)の配置がないため、R4年度も教科担任制の導入は難しいと考えています。今後、町教委と連携しながら実現の可能性を探っていきます。

※引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温をお願いします(本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない)。

本人以外の家族の感染が明らかになったり、検査を受けるようになったりしたときにも学校に連絡してください。